

公共事業事前評価調書(平成 26年度予算要望)

所管課: 港湾課

担当班: 計画調査班

事業名	金武湾港(天願地区)港湾改修事業		事業区分	港湾事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	うるま市天願					
事業の諸元	臨港道路 W=10m、L=420m					
事業の概要	<p>金武湾港天願地区は、地元遊漁船の収容施設として小型船だまりが整備されており、現在39隻の小型船が利用している。</p> <p>アクセス道路は当該道路のみとなっているが、簡易な舗装がなされたのみであり、雨天時等の通行に支障がある。また、当該道路は川沿いに位置しているが防護策が整備されていないことから、利用者の利便性・安全性向上のためこれらの整備を行うものである。</p>					
事業の必要性・効果等	<p>《必要性》 金武湾港天願地区へのアクセス道路は当該道路のみであるが、道路排水が考慮されていないことから、降雨時には雨水が溜まり、また天願川に沿うかたちとなっているが、交通安全施設等も無く、利用者は危険を感じている状況である。</p> <p>《効果》 本事業は、臨港道路を整備し、天候に左右されない良好な港湾環境を確保することにより、港湾利用者の安全性・利便性を向上させ、地域の振興に寄与することができる。</p>					
事業期間	事業採択	平成 26年度	完了(予定)	平成 28年度		
全体事業費	1.2	(億円)	補助・単独の別	補助	補助率	9/10
事業着手の熟度・上位計画との整合性	沖縄21世紀ビジョン基本計画において位置付けがある。					
環境への配慮	陸域での施工となるが、河川に隣接しており、赤土等の流出防止対策等を十分に行い、実施にあたっては影響がでないよう努める。					
関係する地方公共団体等の意見	地元、うるま市から要望がある。					
概要図(位置図)						